

40 タカネエビスグモ

(カニグモ科)

兵庫県ランク:C

Lysiteles maior

環境省ランク:-

種の概要

体長雌3.0~4.4mm、雄2.4~3.5mm。北海道では平地から山地まで広く生息するが本州では1000m以上の山地に生息する。草原、樹林地の林縁部、林道などの草間に生息する。北海道、本州の高地に分布。

写真なし

県内における生息状況及びその他特記事項

兵庫県内では香美町の山地に記録があるのみだが、標高や環境の類似した広葉樹林帯であれば他地域にも生息している可能性がある。

保護上の留意点

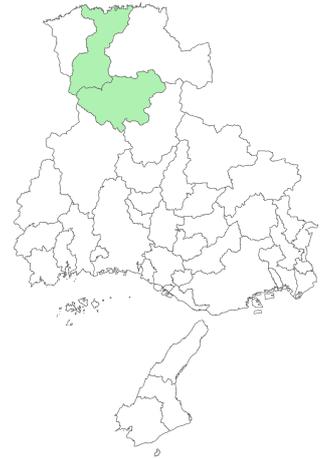
兵庫県内では1000m級の山地に生息すると思われるが情報が不足している。寒地性の要素なので広葉樹林まるごとの保護が望まれる。

県内分布

養父市、香美町

主要な選定理由

人為性	激減	
	環境	
	捕獲	
特殊性	遺伝	
	特殊	
学術性	孤立	
	極限	
	限界	
	希少	○



【執筆者】本庄 四郎